

平成 23 年度 理学部卒業予定者アンケート

理学部では、平成 24 年 2 月上旬から 2 月末にわたり平成 23 年度理学部卒業予定者を対象に大学生活全般に関するアンケートを実施した。対象者は、270 名で 203 名から回答があった。回収率は 75%であった。

理学部点検評価委員会

I. 分析と今後の教育へのフィードバック

(平成 24 年度実施のアンケート結果と併せて公表予定)

II. 集計結果

【所属】

- あなたの所属するコースを下記より選んでください。
 - 数学（数理科学）コース
 - 物理科学（物質基礎科学）コース
 - 化学コース
 - 生物科学コース
 - 地球科学（地球史環境科学）コース
 - 情報科学コース
 - 応用化学コース（物質変換科学）
 - 海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース
 - 災害科学（防災科学）コース

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	計
卒業者数	59	18	14	55	20	19	29*	35	21	270*
回収件数	52	11	14	35	13	19	23	23	13	203
回収率(%)	88	61	100	64	65	100	79	66	62	75

*早期卒業 2 名を含む

【全般的な質問】

- 高知大学での勉学や生活で満足できたものを下記より選んでください。（複数回答可）

- 授業
- 研究室での卒研やゼミ
- 先生との出会い
- 友人との出会い
- 課外活動
- 親からの自立
- その他（ ）

(%)

	A	B	C	D	E	F	G
数学（数理科学）コース	33	63	56	83	42	33	2
物理科学(物質基礎科学)コース	36	73	55	82	27	27	9
化学コース	29	79	57	86	14	21	7
生物科学コース	49	69	54	74	29	40	14
地球科学（地球史環境科学）コース	23	62	54	69	54	38	0
情報科学コース	42	74	47	53	16	42	0

応用化学(物質変換科学)コース	39	52	52	83	35	48	4
海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース	35	78	57	83	22	35	0
災害科学(防災科学)コース	8	77	54	85	46	15	0

数学(数理科学)コース

- ・ 取得できる免許状

物理科学(物質基礎科学)コース

- ・ 保健管理センター

化学コース

- ・ 先輩との出会い

生物科学コース

- ・ 高知の人との出会い
- ・ 部活/部活動
- ・ バイト
- ・ 寮生活

応用化学コース(物質変換科学)

- ・ 自律協同入門の授業

3. 高知大学での勉学や生活で満足できなかったものを下記より選んでください。(複数回答可)

- A. 授業 B. 研究室での卒研やゼミ C. 先生とのトラブル D. 友人とのトラブル
E. 課外活動 F. 親からの自立 G. その他()

(%)

	A	B	C	D	E	F	G
数学(数理科学)コース	27	6	0	4	27	23	6
物理科学(物質基礎科学)コース	36	0	0	9	18	18	0
化学コース	36	7	14	0	36	7	7
生物科学コース	29	9	6	9	26	17	9
地球科学(地球史環境科学)コース	31	31	15	0	8	15	8
情報科学コース	32	5	5	0	37	11	0
応用化学(物質変換科学)コース	22	13	9	0	30	9	4
海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース	17	9	13	4	4	17	0
災害科学(防災科学)コース	31	0	0	0	15	31	8

数学(数理科学)コース

- ・ 就職支援
- ・ 学生活動の制限、立地条件

生物科学コース

- ・ 自分の準備不足
- ・ 金欠

地球科学(地球史環境科学)コース

- ・ 交通の便、大学があまりお洒落でない。

応用化学コース (物質変換科学)

- ・ 色々な面での両立

4. 教育研究施設(学習環境)は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた B. ほぼ満足できた
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

(%)

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	17	77	6	0
物理科学(物質基礎科学)コース	18	64	9	9
化学コース	57	36	7	0
生物科学コース	26	66	6	3
地球科学(地球史環境科学)コース	8	92	0	0
情報科学コース	42	47	11	0
応用化学(物質変換科学)コース	9	83	4	4
海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース	30	65	0	0
災害科学(防災科学)コース	62	38	0	0

5. 高知大学の就職支援活動は満足できるものでしたか。

- A. 満足できた B. ほぼ満足できた
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

(%)

	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	17	44	31	6
物理科学コース(物質基礎科学)	0	36	27	27
化学コース	7	36	29	7
生物科学コース	9	37	29	17

地球科学（地球史環境科学）コース	0	31	54	15
情報科学コース	26	42	21	0
応用化学（物質変換科学）コース	13	48	26	4
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	26	35	22	4
災害科学（防災科学）コース	15	46	31	8

化学コース

- ・ 使用していません。

生物科学コース

- ・ 就職活動をしていないので分からない。

情報科学コース

- ・ まだ就活をしていない。

6. 在学中に高知大学公認あるいは非公認のボランティア活動に参加したことがありますか。

A. ある B. ない

(%)

	A. ある	B. ない
数学（数理科学）コース	29	71
物理科学（物質基礎科学）コース	45	55
化学コース	21	79
生物科学コース	26	74
地球科学（地球史環境科学）コース	15	85
情報科学コース	26	74
応用化学（物質変換科学）コース	26	74
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	26	74
災害科学（防災科学）コース	23	77

7. 「ある」と答えた方に質問します。その活動は満足いくものでしたか。

A. 満足できた B. ほぼ満足できた
C. あまり満足できなかった D. 満足できなかった

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	17	12	0	0
物理科学（物質基礎科学）コース	0	36	0	9
化学コース	14	7	0	0
生物科学コース	23	3	0	0
地球科学（地球史環境科学）コース	15	0	0	0
情報科学コース	0	26	0	0
応用化学（物質変換科学）コース	4	17	4	0
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	9	17	0	0
災害科学（防災科学）コース	15	8	0	0

続いて理学部に関する質問です。

【転学部、転学科および転コース】

8. あなたは転学部・転学科・転コースの申請をしたことがありますか。

A. はい B. いいえ

(%)

	A. はい	B. いいえ
数学（数理科学）コース	2	98
物理科学（物質基礎科学）コース	0	100
化学コース	0	100
生物科学コース	11	89
地球科学（地球史環境科学）コース	8	92
情報科学コース	0	100
応用化学（物質変換科学）コース	0	91
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	0	100
災害科学（防災科学）コース	8	85

9. あると答えた方のみに質問します。申請は受け入れられましたか。

A. はい B. いいえ

(%)

	A. はい	B. いいえ
数学（数理科学）コース	2	0
物理科学（物質基礎科学）コース	0	0
化学コース	0	0
生物科学コース	9	3
地球科学（地球史環境科学）コース	8	0
情報科学コース	0	0
応用化学（物質変換科学）コース	0	0
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	0	0
災害科学（防災科学）コース	8	0

【受講科目の感想】

10. あなたが在学期間中に受講した理学部開設授業（講義、実験、演習、セミナー）の印象をお聞きます。満足できた授業の数はおよそいくつでしたか。

A. 40 以上 B. 30－40 C. 20－30 D. 10－20 E. 10 以下

(%)

	A. 40 以上	B. 30－40	C. 20－30	D. 10－20	E. 10 以下
数学（数理科学）コース	6	23	46	15	8
物理科学（物質基礎科学）コース	0	9	45	18	27
化学コース	21	0	29	21	29
生物科学コース	11	14	34	31	9
地球科学（地球史環境科学）コース	0	23	23	31	15
情報科学コース	5	11	53	5	26
応用化学（物質変換科学）コース	13	17	26	30	13
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	13	22	17	43	4
災害科学（防災科学）コース	8	38	46	0	8

11. 満足した理由を下記より選んでください。（複数回答可）

A. 専門分野の実力がついた B. 親切で丁寧な授業であった C. 教材を工夫していた
D. 教員の熱意が感じられた E. 授業が一方的でなかった F. 授業内容が斬新だった
G. その他（具体的に書いてください）

(%)

	A	B	C	D	E	F	G
数学（数理科学）コース	50	63	10	21	15	12	0
物理科学(物質基礎科学)コース	55	91	27	36	0	9	0
化学コース	43	57	7	21	7	7	0
生物科学コース	57	51	14	46	20	20	3
地球科学（地球史環境科学）コース	38	54	15	62	15	54	0
情報科学コース	58	53	21	47	16	5	0
応用化学(物質変換科学)コース	57	65	22	35	17	26	4
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	61	52	9	57	13	9	0
災害科学（防災科学）コース	62	23	23	15	8	2	0

物理科学(物質基礎科学)コース

- ・ 説明が分かりやすかった。

生物科学コース

- ・ 授業を受ける他の学生も真面目か、おしゃべりなどの雑音もなかった。

応用化学コース(物質変換科学)

- ・ 楽しかった。教授の話が面白かった。

海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース

- ・ 楽しかった

12. 理学部開設授業（講義，実験，演習，セミナー）のうち，満足できなかった授業の数はおよそいくつでしたか。

A. 40 以上 B. 30－40 C. 20－30 D. 10－20 E. 10 以下

(%)

	A. 40 以上	B. 30－40	C. 20－30	D. 10－20	E. 10 以下
数学（数理科学）コース	2	2	12	25	58
物理科学(物質基礎科学)コース	9	9	0	36	45
化学コース	29	7	14	0	50
生物科学コース	9	9	9	23	51
地球科学（地球史環境科学）コース	0	0	31	8	54
情報科学コース	11	5	26	16	42
応用化学(物質変換科学)コース	9	4	17	26	43
海洋生命・分子工学（生	0	0	4	39	48

体機能物質工学) コース					
災害科学 (防災科学) コース	0	8	15	31	46

13. 満足しなかった理由を下記より選んでください。(複数回答可)

- | | |
|------------------|----------------------|
| A. 実力がつかなかった | B. 不親切でわかり難い授業だった |
| C. 教材の工夫が見られなかった | D. 教員の熱意が感じられなかった |
| E. 一方的な押し付け授業だった | F. 内容が古すぎた |
| G. 内容は新しいが断片的だった | H. その他 (具体的に書いてください) |

(%)

	A	B	C	D	E	F	G	H
数学 (数理科学) コース	46	44	12	8	38	0	8	4
物理科学 (物質基礎科学) コース	18	45	27	27	27	0	45	0
化学コース	43	57	36	29	50	0	7	0
生物科学コース	40	49	11	14	26	9	23	6
地球科学 (地球史環境科学) コース	15	46	15	38	54	0	0	15
情報科学コース	26	53	21	26	16	11	32	0
応用化学 (物質変換科学) コース	26	65	26	35	43	9	22	4
海洋生命・分子工学 (生体機能物質工学) コース	22	52	26	9	26	4	13	4
災害科学 (防災科学) コース	38	54	8	15	15	0	0	0

数学 (数理科学) コース

- ・ ありません
- ・ 自分の受け方が悪かった。

生物科学コース

- ・ 実力がなく、理解できなかった。
- ・ シラバスと内容が異なり、購入した教科書にも内容が沿わなかった。

地球科学 (地球史環境科学) コース

- ・ 教え方が退屈であった。
- ・ 自身の勉強不足により、話についていけない。

応用化学コース (物質変換科学)

- ・ 面白くなかった。

海洋生命・分子工学 (生体機能物質工学) コース

- ・ プレゼンする授業が少ない

【標準履修モデル】

14. 基礎科目は、授業内容や難易度において適切に配置されていましたか。

- A. 配置されていた B. 概ね配置されていた
C. 余り配置されていなかった D. 配置されていなかった

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	31	63	4	0
物理科学(物質基礎科学)コース	27	55	18	0
化学コース	21	64	7	0
生物科学コース	26	57	14	3
地球科学（地球史環境科学）コース	23	69	0	8
情報科学コース	37	53	5	0
応用化学(物質変換科学)コース	30	65	4	0
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	30	61	9	0
災害科学（防災科学）コース	46	54	0	0

15. 専門科目は、授業内容や難易度において適切に配置されていましたか。

- A. 配置されていた B. 概ね配置されていた
C. 余り配置されていなかった D. 配置されていなかった

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	15	75	8	0
物理科学(物質基礎科学)コース	18	64	18	0
化学コース	29	57	7	7
生物科学コース	20	66	11	3
地球科学（地球史環境科学）コース	31	62	0	8
情報科学コース	26	58	16	0
応用化学(物質変換科学)コース	17	70	13	0
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	22	61	17	0
災害科学（防災科学）コース	46	54	0	0

16. 各教育コースは独自の教育目標を掲げています（履修案内等を参照してください）。この教育目標は標準履修モデルと合致していましたか。

- A. 合致していた B. 概ね合致していた
C. 余り合致していなかった D. 合致していなかった

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	8	83	8	0
物理科学（物質基礎科学）コース	9	55	27	9
化学コース	14	64	21	0
生物科学コース	20	63	17	0
地球科学（地球史環境科学）コース	46	38	8	8
情報科学コース	21	74	5	0
応用化学（物質変換科学）コース	9	83	4	4
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	13	74	13	0
災害科学（防災科学）コース	23	62	15	0

【専門科目への要望】

17. 「より高度な授業内容を実施してほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである B. 概ねそのとおりである
C. 余りそう思わない D. 全く思わない

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	0	50	42	4
物理科学（物質基礎科学）コース	18	36	36	9
化学コース	21	43	36	0
生物科学コース	29	43	23	6
地球科学（地球史環境科学）コース	15	38	38	8
情報科学コース	16	63	21	0
応用化学（物質変換科学）コース	13	48	35	4
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	17	52	26	0
災害科学（防災科学）コース	38	54	8	0

海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース

- ・ 部分的に「A」

18. 「難しい授業が多すぎるので、もう少しレベルを下げしてほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである B. 概ねそのとおりである
C. 余りそう思わない D. 全く思わない

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	13	25	54	6
物理科学（物質基礎科学）コース	0	18	73	9
化学コース	14	7	64	14
生物科学コース	6	20	51	23
地球科学（地球史環境科学）コース	0	23	62	15
情報科学コース	11	26	58	5
応用化学（物質変換科学）コース	0	17	74	9
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	0	26	48	26
災害科学（防災科学）コース	0	54	23	23

19. 「実験実習や野外調査の時間を増やしてほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである B. 概ねそのとおりである
C. 余りそう思わない D. 全く思わない

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	6	27	37	29
物理科学（物質基礎科学）コース	0	36	64	0
化学コース	43	29	21	7
生物科学コース	43	31	23	3
地球科学（地球史環境科学）コース	38	54	8	0
情報科学コース	16	42	37	5
応用化学（物質変換科学）コース	17	43	26	13
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	26	52	13	9

災害科学（防災科学）コース	23	54	8	8
---------------	----	----	---	---

20. 「社会に出て役立つことを授業に増やしてほしい」という要望に対するあなたの意見をお聞きます。

- A. 全くそのとおりである B. 概ねそのとおりである
C. 余りそう思わない D. 全く思わない

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	17	23	54	4
物理科学（物質基礎科学）コース	9	18	64	9
化学コース	50	7	29	14
生物科学コース	20	23	40	17
地球科学（地球史環境科学）コース	23	38	31	8
情報科学コース	26	26	47	0
応用化学（物質変換科学）コース	39	30	30	0
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	22	48	30	0
災害科学（防災科学）コース	38	46	8	0

21. A あるいは B を選択した人にお聞きます。社会に出て役に立つこととはどのようなことを考えていますか。具体的に書いてください。

数学（数理科学）コース

- ・ 私は教員志望なので指導法などをもっと詳しくやって欲しかったです。
- ・ 話題にできるようなこと。
- ・ 「ベンチャービジネス論」という授業がありますが、文系寄りの授業内容であったので、理学部らしい企業が良いと思います。
- ・ 教職の授業において実際に教師になった時にどのように生かせば良いかあまり分からなかった。
- ・ インターンシップを盛んに行えば良いのではないのでしょうか？
- ・ 社会の仕組み、または色々な仕事に触れる機会をより増やすこと。
- ・ 自ら問題を解決する力
- ・ 対人関係など幅広い分野にまで活かせる能力
- ・ もっと仕事をする上で必要なもの
- ・ 職に関する授業を実施して欲しい。
- ・ 勉強していることが、どんな形で応用されているのか例がある授業。
- ・ 私は、教員を志望しているので、パソコンで、もっと数学の問題プリントを作る作業がしたかった。卒論で少しかけたのでよかったのですが……。

- ・ マナーや作法
- ・ マナー、コミュニケーション能力。
- ・ 仕事で使うようなこと。
- ・ 就職した際に、実践で使えるスキルとなること。
- ・ 就職する際、自分のやりたいことを発見する一つのきっかけになると思う。
- ・ 自分だけの力で考え、答えを出すことができるか。
- ・ それによって、自分が自分で行動をできることや考えて動くこと。
- ・ 自分がやっていることがどのように社会で活かされているか。

物理科学(物質基礎科学)コース

- ・ 自分の意見をすばやくまとめ、相手に的確に伝える能力。
- ・ 社会情勢について
- ・ 企業経営

化学コース

- ・ 課外活動と連携したもの。
- ・ 目上の人に対する接し方など
- ・ マナー
- ・ 難しい課題にもめげずに熱意を持って取り組んでいく姿勢
- ・ モチベーション保つ方法。
- ・ 社会常識やマナー

生物科学コース

- ・ 社会で発生した事象などに関連して教えていただけると覚えやすく、後に役立つと思う。
- ・ 早い時期から将来の希望職を決められること。もっと専門的な学びができるから。
- ・ 協調性
- ・ 発想
- ・ 大学内だけでなく、地域に出での授業を増やす。
- ・ ディスカッション能力の向上とか
- ・ 生物コース分野では難しいですが、調査方法等の実施とかではないでしょうか。
- ・ 生活の一部にでも、その内容が活かせるもの。
- ・ ボランティア活動の推進
- ・ どの化学成分が生活中にどのように関わっているかなど。
- ・ PC スキル
- ・ ベンチャービジネスや、コミュニケーション能力をつけられる授業。
- ・ インターンシップなど、学生時代に世の中にどのような仕事があるのかしっかり知っておきたい。
- ・ 会社でのマナーや常識など。
- ・ 人とのコミュニケーション能力。

地球科学(地球史環境科学)コース

- ・ 院に行くためのことや、教授になることについては様々なことが伝えられていますが、就職の面でのフォローを。
- ・ 社会の仕組み等、学生が知らないこと。
- ・ 専門分野を学んだ上で、社会でどうそれを活かす方法があるか等。
- ・ その授業内容に関連した分野の就職情報(あるいは職種)があれば(きっかけとして)知りたい。
- ・ 私は教員志望なので、専門科目の幅広い知識を身につけることと、実験や野外調査等は経験として

いかせると思う。社会に役立つことを専門科目に盛り込んで、すべての人に講義として行うことは難しいと思う。

- ・ 専門知識で得た知識と社会との関連(どのような職業に関連するか)

情報科学コース

- ・ 討論する能力、自己表現
- ・ 実際に企業からの仕事を受けるプロジェクト(プログラミング等)を授業に盛り込む。
- ・ 人間関係とか、チームワークとかの能力とか、授業を増やしてほしいです。
- ・ ビジネスマナーなど
- ・ 情報科学コースなので、就職先はおおよそ情報分野になると思われるので、その業界の状況や、今、注目されているものなどをピックアップした講義があれば嬉しい。
- ・ 学部ごとの職業についての展望が聞きたい。毎年開いていただくと嬉しかったです。
- ・ 社会で実用が高いメールの使い方など。
- ・ 実際に就職してから使う知識、コミュニケーションスキルのアップなど。
- ・ コミュニケーション能力に関する授業。

応用化学コース(物質変換科学)

- ・ プレゼン力
- ・ プレゼンテーションやグループディスカッション等、専門情報処理での文献の集め方など。
- ・ コミュニケーション能力/より高いコミュニケーション能力/コミュニケーション能力をつけるための授業。
- ・ 一般教養の講義でももう少し興味を引くような役に立つ内容にしてもらいたい。
- ・ 挨拶
- ・ 英語(英語の授業が極端に少ない気がする)
- ・ 社会人を講師に迎えて、人生談や大学時代にやっておいた方が良いことなどを伝えて欲しい。
- ・ 会社で役に立つこと。
- ・ 基礎だけでなく、応用を取り入れた授業。

海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース

- ・ 資格が取りたい。
- ・ 教職関係の授業を一つだけでも作って欲しい。
- ・ 社会に関係する授業を作って欲しい。
- ・ 相手に自分の意見・考えを伝えること。
- ・ プレゼンテーション能力やパソコン技能向上に貢献すること。でも、十分、高知大の授業で向上できたと思います。
- ・ 企業での実験の体験等。
- ・ 人と話す能力(コミュニケーション能力)
- ・ プレゼンする能力(人に伝える能力)
- ・ インターンシップの様な形式で社会と触れる授業が良いと思う。
- ・ コミュニケーション能力を高めたり、ディスカッション能力を高められるような授業。
- ・ 社会では実際にどのように授業の内容が関わっているを知ること。
- ・ 現場でのイレギュラーな事態が生じた時の対処例など(ex.教育実習など)

災害科学(防災科学)コース

- ・ いろんな企業のことを学べる授業など。実際に会社の人に来てもらって話して頂く。
- ・ 理論でなく、社会的なもの。
- ・ いろんな人の話が聞けた。
- ・ マナーとか

【成績評価】

22. これまで受講した授業について、成績評価の方法は適切であったと思いますか。

- A. 適切であった B. 概ね適切であった
C. 適切でない授業もあった D. 適切でない授業がたくさんあった

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	23	62	13	0
物理科学（物質基礎科学）コース	27	73	0	0
化学コース	43	43	14	0
生物科学コース	40	49	11	0
地球科学（地球史環境科学）コース	38	38	23	0
情報科学コース	26	58	16	0
応用化学（物質変換科学）コース	13	70	17	0
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	26	61	13	0
災害科学（防災科学）コース	8	62	23	0

【授業改革】

23. 理学部の各学科が開設している授業科目数と内容は適切だと思いますか。

- A. 適切である B. 概ね適切である
C. 足りない D. 多すぎる

(%)

	A	B	C	D
数学（数理科学）コース	21	75	2	0
物理科学（物質基礎科学）コース	45	45	9	0
化学コース	29	57	7	0
生物科学コース	29	60	6	6
地球科学（地球史環境科学）コース	23	69	8	0
情報科学コース	16	58	26	0
応用化学（物質変換科学）コース	13	83	4	0
海洋生命・分子工学（生体機能物質工学）コース	26	70	0	4
災害科学（防災科学）コース	15	62	15	0

24. C あるいは D を選択した人にお聞きします。どんな授業を増やせば(減らせば)よいと思いますか。具体的に書いてください。

物理科学(物質基礎科学)コース

- ・ 基礎的な内容の物が少なく、内容を理解できなかった。

化学コース

- ・ 化学を学ぶ際に、物理的思考は必要不可欠であると思っています。しかし、実際のカリキュラムは物理の授業が少なく、独学で勉強をするしかないのも、もっと物理授業を増やして欲しい。化学、応用化学コース(物質変換科学)の物理離れは他大学に比べて激しいと思っています。

生物科学コース

- ・ レポートの書き方・論文についての授業。
- ・ 生物統計学がなくなったので、卒論の時、統計が分からなかった。統計学の授業を足してほしい。
- ・ いろんな先生の授業が聴きたかったです。
- ・ 学部外の授業が少ない。単位を認めて欲しい。あとは単位が多い。
- ・ 教員の研究内容を垂れ流すだけの物は、減らすべきです。

地球科学(地球史環境科学)コース

- ・ 単位が取りにくい授業を増やした方がいい。(みんなが勉強すると思うから)

情報科学コース

- ・ 情報科学コースは卒業単位と同じくらいしか授業がないので増やしてほしい。
- ・ 理学部でも心理とか授業を増やしてほしいです。実際に、ストレス、精神病とかで倒れる人を見て、怖いです。後は英語の授業とかも。
- ・ 分野の基礎は学習することができるが、より一分野の深い知識を得ることのできる授業。
- ・ 専門科目。演習に特化した科目を増やすべき。
- ・ 情報コースの選択できる授業は少ない。ほぼ、すべての授業をとらないといけないです。

応用化学コース(物質変換科学)

- ・ ディスカッションする授業。
- ・ 英語を読み書きする授業。

海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース

- ・ 就職活動できる環境ではなかった気がする

災害科学(防災科学)コース

- ・ 気象系
- ・ もっと専門的な授業を増やして欲しい。
- ・ 納得できる授業(ex.プレゼンなど)

【アドバイザー教員制度】

25. アドバイザー教員の指導・支援は適切でしたか。

- A. 適切であった B. 概ね適切であった
C. 余り適切でなかった D. 適切でなかった

	(%)			
	A	B	C	D
数学(数理科学)コース	67	29	4	0

物理科学(物質基礎科学)コース	82	18	0	0
化学コース	64	29	7	0
生物科学コース	69	23	9	0
地球科学(地球史環境科学)コース	54	23	8	15
情報科学コース	63	37	0	0
応用化学(物質変換科学)コース	57	35	0	9
海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース	61	35	4	0
災害科学(防災科学)コース	54	23	15	0

26. 理学部の教育や高知大学の教育全般について、意見があれば書いてください。

数学(数理科学)コース

- ・ 概ね満足している。少人数で受講する授業がもうすこし有った方が良いのではないかと思います。
- ・ 数学コース 4 回生にも研究室と理学部棟のカギが欲しいです。
- ・ 自習する部屋は一応ありますが、狭いです。学校で勉強できる環境がもう少し整っていたら良かったと思います。
- ・ 教育実習の事後指導の告知を 11 月にもう一度行って欲しい。資格を与える大学側が事前指導の時しか事後指導の告知を行わないのは少ない。キャップ制はいらないと思う。授業をとりたい時にとりたい数出るのが大学だと思う。
- ・ 昔、経済の授業をとっていましたが、レポートの内容に落語があり、とても苦勞しました。授業と関係ないレポートは出さないで欲しいです。
- ・ 特にありません。特になし/なし/特にないです。
- ・ 友達と会話しながら、インターネットが使える場を増やしてほしい。
- ・ 出席点がある授業で時間通りに来た人と遅れてきた人が同じであるのはどうかと思うことがあったので、出席点とか含めない授業にしてほしいと思う。
- ・ 数学コースの人が、6 階の演習室等の空いている部屋で勉強できないのはおかしいと思います。
- ・ 掲示板や重要な知らせをもっとメール等で知らせしてほしい。
- ・ 高知大学に来て、後悔はないです。ありがとうございました。
- ・ 理学部にも教職の指導を細かくして欲しい。

化学コース

- ・ もう少し身につく授業や心に残る授業をして欲しい。
- ・ カリキュラムの見直し。

生物科学コース

- ・ 素敵な先生方ばかりで有意義な学生生活を送れました。教育に関しては大満足です。特に、〇〇先生の人柄は親しみやすく、面白かった。
- ・ 高校の学習内容を大学があまり把握していない。先生はやっていると思っても、高校でやってない場合も多い。高校までの学習内容を大学は把握するべきだと思う。
- ・ 教育学部の先生は、理学部の生徒を嫌いすぎだと思う。確かに一部の生徒は教職について不真面目かも

しれないが、理学部の生徒に、「教職のつまみ食い」は教育者としてどうかと思う。

- ・ 大学基礎論や学問基礎論などの授業を行う意義を見いだせなかった。
- ・ テストの時など、カンニング対策が甘い。もっとズルできないようにしてほしい。せこい学生はあらゆる方法でズルしている。
- ・ パソコンで授業内容を決定できるなら、掲示板に書いてある事などをネットで知らせてもらえたら嬉しかったです。
- ・ 学務課の方が親切で良かったです。
- ・ シラバスが見にくい。
- ・ もっとテストを難しくしても良いと思う。暗記ではなく、考えさせる問題など。
- ・ 専門に基礎と応用のものがあつたらよかったと思う。あるいは、すでにあつたか、そのことがわかりにくかった。Ex.植物生理学応用のような・・

地球科学(地球史環境科学)コース

- ・ 卒論に対する先生方のフォローのあり方が研究室で非常な差があるのを感じました。学生の面だけでなく、教授方の意志統一が必要ではないでしょうか。学生部屋で見ているとあまりの落差に愕然とします。
- ・ ゴミ箱がない。
- ・ 近くに自販機が欲しい。
- ・ 分析機器や専門的な作業のできる部屋がもう少しあれば助かると思います。例えば、岩石チップを研磨する機械(ターンテーブル)が複数あれば、他の人との使用時間に縛られにくくなり、助かるのではないのでしょうか？
- ・ 学生が意欲を出せば、非常に力がついていく授業が多くあり、また、そういうシステムであると思います。ただ、私のように意欲を出すことの無かった学生は非常に辛い部分もあります。大学生なので、しっかり自分の考えをもって行動することは当然ですし、大事なことです。最近はそのできない学生も増えてきていると思います。こういった学生を救済するような措置もあればいいかなと思いました。

情報科学コース

- ・ 情報科学は、ほとんどの授業の学位を取らなければならず、他の授業で変わりの単位を取ることが難しいので改善できませんか？
- ・ 編入者にもやさしい教育制度を。
- ・ アドバイザー教員の制度には本当にお世話になりました。自分の能力の低さが不安になって、卒業研究の仲間にも迷惑がかかると感じてしまっていたのですが、適切な研究方向の修正を行っていただいて、立ち直ることができました。また、不安になった時にも、保健管理センターの心理カウンセラーの方にもお世話になりました。自分の能力だけでは、研究を終えられなかったです。教員方と各施設の方々に大変感謝しています。

応用化学コース(物質変換科学)

- ・ 授業がきついという意見もよく聞かれました、自分でもそう思ったことがありますが、振り返ってみると、私を含めて、自分に甘い人が多いだけだと思います。
- ・ 声がこもって何を言っているか分からない先生が居る。さらに、先々授業を進めていくので、分からなかった授業がある。
- ・ 化学・応用化学コースについてです、教員数に依存しているのかもしれませんが、有機化学系の授業は豊富にあり、実力がついたと思います。しかし、分析化学、物理化学系の授業が少ないように感じます。

海洋生命・分子工学(生体機能物質工学)コース

- ・ 授業では丁寧に教えて頂けるのに、卒業研究で自分の担当生になると、全く教えてくれない先生がいます。また、生徒に対しても好き嫌いがはっきりし、好かれていない生徒は本当に多くのストレスを抱えると

感じています、ただでさえ、卒業研究は難しく、ストレスを感じることも多いにも関わらず、余計にストレスを感じてしまいます、先生自身も忙しく、出来の悪い学生にいらつくのもわかりますが、生徒間での対応の差などはあまり見せない方が良いと思います。

- ・ 特になし/なし

災害科学(防災科学)コース

- ・ 頑張ってください。